

フードバンクぼすこについて

《フードバンクぼすこ食料支援事業の目的》

えぽっくでは、2020年7月より、札幌市厚別区において、住宅確保要配慮者への「居住支援業務事業所えぽっく」事業を開始しました。2015年から取り組んでいる生活困窮者自立相談支援事業「きたひろしま暮らしサポートセンターぼると」の相談の中で、食費を切り詰めて生活費を捻出している方々が、非常に多い現状であることがわかりました。そのことについて、えぽっくでは従来から法人自主事業として、千歳市にあるフードバンクのご支援や、北広島市内の農家さんの応援のもと、食料提供をいただき、生活困窮者世帯や外国人留学生、技能実習生、近隣の福祉施設等への食料支援を行ってきました。生活困窮からの脱却の初期状況で、大勢の方が利用している現状となっています。

また居住支援業務として活動する「フードバンクぼすこ」を2021年に立ち上げ、本格的に事業推進を進めてきました。支援者のほとんどが北広島市民であり、事業の効率性より2022年から事業所拠点を、北広島市輝美町にある法人本部内に移動し、活動を進めることになりました。北広島市に太古の昔より残されている森林（イタリア語でbosco）である野幌原生林は、今では森の恵みとして貴重な北広島市の自然遺産であることから、この名前に決めました。

ぼすこは「**ぼ**くらが**す**ぐに取り組むべき**こ**と」であるフードバンク事業を、市民参加型の事業にシフトしていけるように、団体、企業の皆さんと連携し取り組んでいきたいと切望いたします。

《フードバンクぼすこの運営について》

この事業を進めるには多くのボランティアの皆さんのご協力が必要です。今般のコロナ感染症、東欧での戦闘行為でますます経済状況は悪化していきます。私たちの住んでいる地域でもさまざまな事情で困難に直面している方々に、必要な食料を少しでも届ける活動を通じて、食品として十分な安全性があるが、製造過程で規格外・変形・販売できない食品を、個人・企業・商店・地元農家の方々から寄付頂き、食品ロスを少しでも少なくする、フードロスの課題にも目を向けた、啓発活動もあわせて行っていきます。

北広島市内でこの活動に共感し、物心両面で幅広くご協力頂ける多くの市民の方々の、応援ボランティア（フードバンクぼすこ応援隊）への協力者を広く募集しています。現在は千歳市内のフードバンクの協力を頼りに、おおむね週1回の食料支援を北広島市内で行っていますが、千歳市も提供食品の減と支援範囲の拡大により、提供いただける食品の量が激減しています。2022年度は北広島市内の企業・農家さん、市民の皆様のご協力により、支援者への配荷量は市内で集荷自立を目指し、進めてまいります。ご協力宜しくお願い致します。

活動内容

1. 食料支援

- ・生活困窮者世帯への食料支援（生活困窮者自立相談支援機関、障がい者相談支援事業所との連携）
- ・生活保護受給開始までのつなぎとしての食料支援（行政との連携）
- ・外国人留学生、就労者、技能実習生への食料支援（留学生や在留者のネットワークとの連携）
- ・子ども食堂への食料提供、福祉施設等への食料支援等

2. 食料の確保

- ・食料供給先の開拓・確保として、目標月1回のフードドライブの開催
- ・市内企業の皆様にフードバンクぼすこの活動紹介リーフレット配布
- ・北広島市広報誌へのフードバンクぼすこの活動紹介掲載依頼
- ・市民の皆様のご自宅食品庫の備蓄整理で、消費期限内余剰食品の提供依頼

3. 担い手の確保

- ・事業を担う応援者・ボランティアの確保

4. フードロスの啓発活動

- ・北広島市消費者協会、企業の皆さんとの勉強会等を開催。

ご寄贈いただける商品の確認事項

- ★寄贈品の種類・提供食品の量（ケースの数や重量など）を確認します。
- ★未開封・未使用食品であり、賞味期限、消費期限が期限前であることを確認します。※食料提供を受けた方は必ず消費期限以内にお食べください。
- ★個人・団体名を登録し、受領年月日、提供頻度、寄贈に至った経緯、提供に際しての条件などを記録します。
- ★提供食品の在庫場所や引き取り日時と方法の確認をします。

合意の締結・守ること

- ★必要に応じて寄贈企業とフードバンクぼすこの間で食品の寄贈に関する合意書を取り交わします。
- ★寄贈された食品を転売しないことや金銭、事業サービスと交換しないことを確認します。※食料支援を受けた方は支援食料を転売してはいけません。
- ★食品の安全性や保管管理責任などについて確認します。

食品の提供と報告

- ★フードバンクぼすこが責任をもって必要に応じて食品の提供に関する確認書を取り交わし、各施設や食料を必要としている方へ提供します。
- ★配分先は優先と公平を意識し入荷状況に応じて配分いたします。
- ★提供に関する情報を、正当な理由なくして第三者に漏らしません。特に食料支援で提供者に対しての情報提供は慎重に扱います。
- ★法人として年間の活動は事業報告で行い広く市民の皆さんに開示します。

フードバンクぼすこ応援協力者の募集

北広島市内でこの活動に共感し、物心両面で幅広くご協力頂ける多くの市民の方の応援ボランティアを広く募集しています。

何をしますか➡フードドライブの活動、食料配荷の準備、寄贈企業への集荷
子ども食堂(不定期開催)運営協力、外国人会諸団体、技能実習生
留学生、就労者との交流事業、寄贈・寄付企業、個人の照会などの活動です。これから一緒に活動しませんか。

活動（事業）の対象地域

《北広島市全域・札幌市厚別区》

支援対象者

生活弱者の方の相談支援で日々の食事に困っている方、市内在住の外国からの就労者、留学生や技能実習生等で食事に困っている方を、主とした対象としています。また、地域で子ども食堂などを行っている団体や福祉施設等への支援の輪も広がっていきます。

- 1 生活困窮者等で食料支援の必要な方
- 2 外国人留学生、技能実習生、就労者等で札幌市や北広島市在留者
- 3 子ども食堂等を運営する団体
- 4 児童福祉施設、障がい者施設、高齢者施設等
- 5 その他

事業所・拠点

居住支援業務事業所えぼっく **北広島事業所本部**

〒061-1135 北広島市輝美町2番地3 社会福祉法人えぼっく内
TEL 011-807-7571 FAX011-373-8810 (電話連絡受付 10:00~17:00)
E-mail kyoju-shien@epoch.or.jp
URL <https://epoch.or.jp/>

居住支援業務事業所えぼっく **厚別事業所**

〒004-0033 札幌市厚別区上野幌3条4丁目1番12号
TEL 011-807-7571 FAX011-373-8810 (電話連絡受付 10:00~17:00)

食料寄贈の写真 1



《フードバンクもったいないわ千歳様より》



食料寄贈の写真 2



地域の遊び場 ゆとりの様より



日本基督教団北広島教会様より

食料寄贈の写真 3

S 様(市内居住)より

